

## 江差町立南が丘小学校



## かけはし

## 【本年度の重点目標】

『学び合い高め合う子どもの育成』

〔笑顔!〕〔習慣!〕〔学び合い!〕

Tel.0139-52-0524 Fax.0139-52-5489

## 未来予想図

校長 白川 清久

ドリカムの「未来予想図」の歌詞には、「ときどき心に描く未来予想図には あなたの手を握りしめている私がある きっと私これからもわがままばかりで困らせるけど こうしてずっとあなたと寄り添っていきたい」という願望が歌われている。そして、「未来予想図Ⅱ」では「卒業してからもう3度目の春」になり、「きっと何年たっても こうして変わらぬ思いを持ってられるのも あなたとだから」と大切な人を愛する変わらぬ思いを歌い、さらに「ずっと心に描く未来予想図は ほら 思ったとおりにかなえられてく」と、願望から確信へと変わり、心の成長も伝わってくる。夢や希望の実現には、支え合う人が大切だ。

2030年と聞くと何を思い浮かべるだろうか。東京オリンピック・パラリンピックは2020年、来年3月に開通予定の北海道新幹線の札幌延伸が2030年。今の1年生は21歳、6年生は27歳になっている。僕は71歳なので、生きていけば高齢人口として数えられるはずだ。

実は、新しい学習指導要領は5年後の2020年（平成32年度）から完全実施となる。その基本となる考え方が文部科学省のHPに載っている。「文部科学省 論点整理」と入れて検索し、「教育課程企画特別部会における論点整理について」を開くとスマホでも読むことができるので、一度くらいは是非…。

その第1章のタイトルが「2030年の社会と子供たちの未来」。少子高齢化が進み僕も含めて65歳以上の割合は総人口の3割に達する一方で、生産年齢人口は総人口の約58%にまで減少。置かれている環境はもちろん、職業自体もどんどん変わっていくというまさに「変化の激しい社会」に生きる子どもたち。そんな社会に必要な力について、1.「何を知っているか、何が出来るか（個別の知識・技能）」、2.「知っていること・できることをどう使うか（思考力・判断力・表現力等）」に加え、さらに3.「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか（学びに向かう力、人間性等）」を挙げている。

話題となっている「考え、議論する道徳科」への転換や小学校3年生からの外国語（英語）学習導入など、人と人のかかわり合いやコミュニケーションの中で学んでいくための仕組みが見えてくる。そして、いろいろな考え方や文化の違いのある他者とかかわりながら、自らの考えを広げ深めていくようになるには、学び続けることのおもしろさを知る必要があるのだろう。

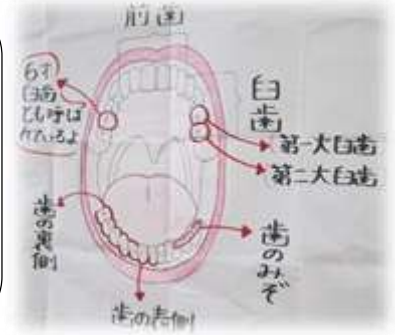
今年も残すところ一月と少し。保体委員会が企画した、全校児童全員での「助けおに」。夢中になって遊ぶ子どもたちを見ながら、温かい関係性の中で、困ったりつまずいたり深く考えたりしながら成長していく子どもたちの明るい未来予想図を描いていた。



### ブラッシング指導



1・5年生が、歯を染め粉で赤くし、実際に歯ブラシを使って磨いてみました。思った以上に染め粉が残り、毎日のブラッシングの大切さを学びました。



### どさんこ☆子ども地区会議



いじめ・ネットトラブル根絶の標語並びにポスターの表彰後、児童会長の林君と副会長の西村君が、中学生・高校生と一緒にいじめ根絶についての話し合いに参加しました。

「相手の気持ちを考えて、思いやりを持ってコミュニケーションをとる！」と話し合いの結果、全体での行動目標が提案されました。本校においても児童会等の活動につなげていきたいものです。

### シニアカレッジ



1・2年生が、「墨絵・絵手紙・折り紙・昔の遊び・科学の実験」の5つのコーナーで、親切に教えてもらいながら、シニアカレッジの方々との交流を楽しみました。

### 図書委員会 移動図書活動



図書委員会の発案で、1階ロビー前を移動図書として開設しました。とても賑わい、「何冊まで借りれるの」「もっとやってほしい」という声がたくさん聞かれました。

11月6日(金)、PTA研修委員会が主催するPTAスポーツレクが開催されました。今年度は学年対抗のミニバレーボールを行いました。

珍プレー・好プレー・熱戦の末、今年度は4年生チームが優勝しました。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1年		○	○	×	○	○
2年	×			○	×	○
3年	×	○		×	○	×
4年	○	×	○		○	○
5年	○	○	×	×		×
6年	×	×	○	○	○	

### PTAミニバレー大会



# 日曜参観 多数の参観ありがとうございました。

お子様の様子をじっくりと参観することができたでしょうか。子どもが目的を持って活動し、表現する場のある学習が、どの学級でも行われていました。ここで授業の一コマをご紹介します。



1年道徳は、たった一つの大切な命について考える時間でした。一人一人の生まれたときのエピソードも紹介されました。振り返りの時間では、「自分の命、家族の命、友達の命、動物の命」を大切にするという言葉が出され、改めて命の大切さを考えました。



2年算数は、かけ算の学習でした。子どもたちは、教室のドアに貼ってあるかけ算九九表でたくさん反復練習をしてきました。その成果を始めに保護者の方に聞いてもらいました。その後、九九ビンゴ等も行い、かけ九九をしっかりと覚える学習を進めました。



3年国語は、俳句にかかわる「季語」の学習でした。授業では、季節は冬、動植物・気象・行事・生活に絞って考えました。マフラー・雪合戦・つる等たくさん出てきました。出てきた季語を黒板にまとめ、次の俳句作りに活かしていくことになりました。



4年音楽は、和太鼓も使ったソーラン節の合奏が行われました。和太鼓を叩くと、お腹にずしんと響き、そこに締太鼓、笛の音が重なり、勇壮な感じが伝わってきました。ソーラン節を歌う子どもたちの声も伸びやかに教室に響き渡りました。



5年道徳は、礼儀正しく真心を持つことを「江戸しぐさ」から学ぶ時間でした。狭い道で傘がぶつかり合うことを体験した後、心を伝える行いとして、「礼状・時間を守る・マナーに気をつけて食事をする」等が出され、相手を思いやることについて考えました。



6年外国語は、大山先生が担当しました。アルファベットの大文字を提示した後、小文字を覚えてしっかり言う時間でした。bとdのように向きが違う小文字似たような小文字のhとkがあるように、一瞬迷いながらも小文字を言うことができました。